



「個別最適な学び」の成果を「協働的な学び」に生かし、更にその成果を「個別最適な学び」に還元するなど、「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実し、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善につなげ、資質・能力の育成を図っていきます。



主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善
児童・生徒の資質・能力の育成

1単位時間ごとでなく、**単元(題材)通して**、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を図ります。



学習者視点では「個別最適な学び」

指導の個別化

一定の目標の達成に向けて異なる方法等で学習

自ら学習を調整する → 目標

- 支援の必要な児童・生徒に、より重点的な指導を行う。
- 一人一人の特性や学習進度等に応じ、指導方法・教材等の柔軟な提供・設定を行う。

学習の個性化

異なる目標に向けて学習を深め、広げる

自ら学習を調整する → 目標

児童・生徒一人一人の興味・関心・キャリア形成の方向性等に応じた学習活動や学習課題に取り組む機会の提供を行う。

協働的な学び

異なる考え方を組み合わせてより良い学びを生み出す

多様な他者と協働する → よりよい学び

探究的な学習や体験活動などを通じ、児童・生徒同士で、あるいは地域の方々をはじめ、多様な他者と協働する機会の提供を行う。

教師視点では「個に応じた指導」

「個別最適な学び」とは、「個に応じた指導」を学習者視点から整理した概念です。「個別最適な学び」は、「指導の個別化」と「学習の個性化」に整理することができます。この2つの側面を踏まえ、児童・生徒が**自分に最適な学びを自己調整**できるようにします。

① **学習時間の柔軟な提供・設定**

自分のペースで学習を進めることができるように学習時間を柔軟に提供・設定

④ **他者に聞くことができる機会の提供**

必要なときに、分からないことなどを友達や教師に聞くことができる機会を提供

② **見通しと振り返りの設定**

学習の見通しをもったり、学習を振り返ったりする学習活動を計画的に設定

⑤ **個に応じた教材の提供**

自ら選択して学習を進めることができるように、一人一人の特性や学習進度等に応じた教材を提供

③ **個に応じた学習活動の設定及び学びを深める学習活動の設定**

補充的・発展的な学習に取り組んだり、個別で学びを深めたりする学習活動を設定

⑥ **個に応じた学習課題に取り組む機会の提供及び学習環境の整備**

興味・関心に応じた学習課題に取り組み、その解決ができる学習環境を整備

「協働的な学び」においては、一人一人のよい点や可能性を生かすことで、**異なる考え方が組み合わせたり、よりよい学びを生み出していく**ことが大切です。「協働的な学び」の効果を高めるためには、学級経営を充実し、違いを認めて協力し合える学級づくりを進めることが大切です。

⑦ **探究活動の設定**

多様な他者と問題の発見や解決に挑む

⑩ **比較・共有する場面の設定**

多様な意見や考えを比較・共有する

⑧ **協働制作活動の設定**

自分のペースを大事に、他者と作成・編集等を行う

⑪ **合意形成を図る活動の設定**

多様な意見を共有しつつ合意形成を図る

⑨ **発表する場面の設定**

学習課題に対する意見や考えを発表する

⑫ **学校外とつながる活動の設定**

他の学校、地域、海外、遠隔地の専門家とつなぎ、学びを深める